

(2) プロジェクトの実績

事業名	目的	内容
河川ため池水質浄化事業	<p>環境浄化微生物を使って、家庭からの浄化槽及び生活雑排水の水質改善・悪臭対策等により、快適な生活環境を図りながら、流れ込む河川やため池の水質浄化を目指すもの。</p>	<p>下水道工事が当面施行されない地域において、モデル的に地区を選定して事業を実施した。</p> <p>1 河川：上野新川上流の区域 手代ヶ丘町内会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 6月に環境浄化微生物を作成、7月に各世帯に配布し、2ヶ月に1回のペースで事業実施中。 <p>2 ため池：新池に流入する区域 長生町内会の一部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 長生町内会の一部区域で、11月から2ヶ月に1回のペースで事業実施中。 <p>3 水質調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 上野新川、富木島大池、新池の水質調査を年4回実施。 (5、8、11、2月) <p>4 水生生物調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 上野新川で水生生物調査を年4回実施。(4、6、8、10月)

		<p>(2) 星空の音楽会 7月6日(日) 大池公園</p> <p>(3) ぽっぴちちゃん&びっぴちちゃんのエコ教室 7月6日(日) 東邦ガス・ガスエネルギー館</p> <p>(4) 上野新川の健康診断 8月23日(土) 上野新川</p> <p>(5) 生物多様性シンポジウム (COP10 支援実行委員会主催) 10月15日(水) 市役所地下大会議室</p> <p>(6) 燃料電池自動車のデザイン募集 市内の全小学校を対象に東邦ガス(株)が導入した燃料電池車のデザイン 画を募集 10月26日(日) ガスエネルギー館にてお披露目</p> <p>(7) ネイチャージゲーム&クラブト (出前講座) 11月30日(日) 加木屋町与平山</p> <p>(8) アロマキヤンドル講習会 12月12日(金) しあわせ村</p> <p>(9) お店探検学習 2月11日(水) アピタ東海荒尾店</p> <p>(10) もうやっこカレーを作ろう! 3月18日(水) しあわせ村</p>	<p>45人</p> <p>—</p> <p>16人</p> <p>180人</p> <p>70人</p> <p>12人</p> <p>12人</p> <p>20人</p> <p>合計762人</p>
--	--	---	--

事業名	目的	内容
レジ袋削減事業	地球温暖化の防止、循環型社会の構築を図るため、レジ袋の有料化による削減対策を行い、レジ袋を削減するもの	<p>1 レジ袋の有料化 市民・事業者・行政が協働してマイバック持参の促進によるレジ袋削減を進め、この取組みを実効性あるものとするため、本年10月1日からレジ袋辞退率50%以上を目標として、市内参加協力店でのレジ袋有料化を開始した。</p> <p>(主な経緯)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 20年2月 【第1回三者協議】 意見交換会の開催 ・ 20年5月 消費者団体等との意見交換会の開催 <p>市としてレジ袋有料化を推進する方針を決定</p> <p>リサイクルフェアで市民アンケート実施(有料化賛成91.7%)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 20年6月 有料化参加協力店舗の募集を開始 ・ 20年7月 【第2回三者協議】 事業者説明会の開催 ・ 20年7～9月 広報・ポスター・チラシ・店頭キャンペーン等により有料化の啓発活動実施 ・ 20年8月 【第3回三者協議】 有料化推進会議の開催 ・ 20年9月 事業者、部会・消費者団体等、市の三者協定締結式を開催 ・ 20年10月 1日より12事業者16店舗で有料化開始 (20年10月のレジ袋辞退率が市内平均で86.2%となる。) ・ 21年2月 14事業者18店舗で実施 <p>2 マイバッグ等の普及啓発</p> <p>(1) マイバッグの普及</p>

<p>「小さい頃からのもつたいない教育」事業</p>		<p>20年8月に市民団体の協力を得て、農業センター・文化センターで使用済傘の再利用によるマイバッグづくり講座を開催した。 (延32名の参加)</p> <p>(2) 風呂敷の普及</p> <p>使い方については、市民団体の協力を得て20年5月のリサイクルフェアで周知した。</p> <p>(3) 東海秋まつりでの普及啓発</p> <p>産業まつり各出店でレジ袋削減の呼び掛け、本部・案内所でのマイバッグ販売、消費者広場での各参加協力店との三者協定書を展示公開を実施した。</p>
<p>「小さい頃からのもつたいない教育」事業</p>	<p>小さい頃から環境にやさしい行動を身につけられるようにし、また、子どもへの教育を通じて、大人も学ぶことができる。</p>	<p>1 マイバッグづくり講座の開催</p> <p>(1) 20年8月に市民団体の協力を得て、農業センター・文化センターで使用済傘の再利用によるマイバッグづくり講座を開催した。 (延32名の参加)</p> <p>(2) 地区公民館の協力により、公民館主催事業として「廃棄された傘を利用したマイバッグづくり講座」を開催</p> <p>(3) 11月に、富田公民館まつりでごみ分別の徹底を推進するため、クイズ形式を取り入れた啓発行事の開催</p> <p>(4) 21年2月に、食生活改善推進協議会によりエコキッキングを市内5会場で開催</p>

事業名	目的	内容
市民リサイクル率向上事業	「混ぜればごみ、分ければ資源」を徹底し、さらなるリサイクル率の向上をめざすもの	<p>1 モラルの低いごみ集積場所対策</p> <p>(1) 集積場所32箇所に看板を設置し、町内会を通じて4箇所で開催をお願いした。</p> <p>(2) 知多メディアスでプラスチック製容器包装の分別についての番組放映、メディアスFMでのごみと資源収集日の案内、広報とうかいでの集積場所マナー向上啓発記事、ガス抜きをしていないカセットガスボンベによるごみ収集車両火災発生を受けて、町内会・自治会への注意喚起回覧を実施した。</p> <p>2 プラスチック製容器包装の出し方・分け方についての啓発啓発用印刷物については、環境基本計画推進委員会廃棄物リサイクル部会委員と収集業者・再商品化事業者を含めて内容を検討した上で作成中であり、21年5月の広報で「ごみと資源のカレンダー」と同時に市内全戸配布する。</p> <p>3 分別収集拠点場の増設</p> <p>20年4月より三ツ池小学校プール脇に資源分別収集拠点場を増設した。 (毎月第1木曜日に資源の収集)</p>